

写

ボーイスカウト都道府県連盟  
理 事 長 各位  
県連盟コミッショナー 各位  
事 務 局 長 各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

事務局長 木 村 公 一

## 第 17 回日本スカウトジャンボリー (17NSJ) に関する追加情報とサブキャンプ本部の編成とスタッフの推薦について

標記に関しまして、これまでの 17NSJ 実行委員会およびサブキャンプチーフ会議における協議に基づき、下記のとおり、大会の追加情報をお知らせしますので、ご対応くださるようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 大会運営スタッフの食事・生活について

参加予定申し込み人数を踏まえた第 2 次予算を編成していくうえで、昨年実施した割当希望人数に基づく 1 万 2 千人規模の参加人員となった場合、仮設による本部食堂を従前の大会のように設置するには、支出超過になることが見込まれることから、設備に過大な経費の掛かる調理を省いた食事提供方法について検討してきました。

サブキャンプと大会本部の大会運営スタッフ合計約 2 千人の食事提供を、各サブキャンプ本部で分散して実施できないか検討する中で、大会本部の部署を各サブキャンプ内に配置し、サブキャンプ内での宿泊（生活）と食事提供を受けながら、日中は各業務場所へ通う方法が、部やスタッフの業務への支障も少なく、効率的に運営できることから、部署ごとにサブキャンプを指定して配置することとしました。

ただし、当初人数規模の 1 万 3 千人規模になった場合には、各サブキャンプで約 2 千人の大会運営スタッフを受け入れると面積に不足が生じることから、参加費収入の増額に応じた本部食堂と生活エリアを設置していきます。

約 2 千人の給食を分散して行うことから、サブキャンプ本部には調理に時間が掛からないレトルトを中心とした食品を提供し、昼食は参加隊と同じ携行食を配給します。また、各サブキャンプ本部には食堂・会議所等に利用できるテントの提供を調整するとともにサブキャンプ運営費についても考慮します。

#### 2. サブキャンプ本部の編成とスタッフの推薦について

17NSJ 実行委員会では、別紙②のとおりサブキャンプ本部の編成と業務について検討し、各ブロックでの準備をお願いすることとしました。

各サブキャンプ本部の編成とスタッフの推薦について、別紙③の回答例をご参照のうえサブキャンプ本部の組織図と人数内訳を、また、回答様式による推薦名簿の取りまとめをお願いいたします。

各ブロック内でご調整のうえ、担当県連盟より 11 月末日までに事務局教育開発部へご回答ください。

## 【本文書の同封物】

1. 別紙① 17NSJ基本実施要領の更新について
2. 別紙② 17NSJサブキャンプ本部の編成と業務について
3. 別紙③ 17NSJサブキャンプ本部の組織と編成について（回答例）
4. 回答様式 17NSJサブキャンプスタッフ推薦名簿

以上

この件に関するお問い合わせ：事務局教育開発部

Tel: 03-5805-2634 Fax: 03-5805-2908 e-mail: 17nsj@scout.or.jp

## 別紙：①

### 第17回日本スカウトジャンボリー 基本実施要領の更新について

2017.10.5現在

## 第11章 会場利用計画と参加者の生活

### 1. 会場利用計画の区分

#### (1) 生活地域（サブキャンプ）

現 行	参加隊の生活地域として6か所のサブキャンプを設置する。各サブキャンプは、ブロックの参加人数に応じた区画数に区分し、面積と担当するブロックは、予定申し込み、確定申し込みの人数により調整する。 また、 <u>大会運営スタッフ等の成人のためのサブキャンプを1か所に区分して利用する。</u> 派遣団本部スタッフとサブキャンプ本部のスタッフは、当該県連盟の参加隊が所属するサブキャンプで生活する。
修 正	参加隊の生活地域として6か所のサブキャンプを設置する。各サブキャンプは、ブロックの参加人数に応じた区画数に区分し、面積と担当するブロックは、予定申し込み、確定申し込みの人数により調整する。 派遣団本部スタッフとサブキャンプ本部のスタッフは、当該県連盟の参加隊が所属するサブキャンプで生活する。 <u>大会本部各部の大会運営スタッフは、部署ごとに指定された各サブキャンプに分かれて生活する。</u>

### 2. 食事（配給）

#### (3) スタッフの食事

現 行	派遣団本部スタッフとサブキャンプスタッフは、当該サブキャンプで給食を受ける。それ以外の大会運営スタッフは、 <u>本部食堂での給食を受ける。</u>
修 正	派遣団本部スタッフとサブキャンプスタッフは、当該サブキャンプで給食を受ける。それ以外の大会運営スタッフは、 <u>部署ごとに指定されたサブキャンプで給食を受ける。</u>

## 第17回日本スカウトジャンボリー サブキャンプ本部の編成と業務について

2017. 10. 02 現在

## 1. サブキャンプ本部の運営と必要人数について

役務・班	主な業務	必要人数	備考
サブキャンプチーフ		1人	
副サブキャンプチーフ	参加者担当、運営担当	2人	
派遣団本部スタッフ			派遣団人数に応じて各3~5人程度
庶務班	参加者の入退場受付 隊長会議の開催 外国参加者の受入れ サブキャンプ内の記録・庶務 スカウト通信員 など	5~20人	総務部と広報部との連携
プログラム班	場内外プログラムの参加調整 サブキャンププログラム 全体行事への参加	10~40人	プログラム部と全体行事部と連携 担当するプログラムで人数変更
安全・救護班	サブキャンプ内の警備、防災 遺失物・拾得物 サブキャンプ救護所 カウンセリング	5~20人	安全・救護部と連携 救護の程度は応急手当
施設管理班	区割り・参加隊の配置 施設の管理、資器材の配分 ごみ集積、公共場所の清掃	5~20人	会場運営部と連携 ごみ集積と清掃は隊指導者の協力
配給・食堂班	参加者への食料・薪の配給 スタッフへの給食	5~20人	配給食堂部と連携 配給作業は隊指導者の協力
		33~123人	

※各班の所掌業務と標準組織図については、基本実施要領をご参照ください。

## 2. サブキャンプの区分と人数規模について

区分	収容人数 区画数	担当ブロック (案)	参加希望人数 必要区画数	差異	サブキャンプ スタッフ数(案)	派遣団本部 スタッフ数(案)
アドベンチャー	4,800人 120区画	関東ブロック	4,248人 107区画	552人 13区画	120人	32人
プレバリー チャレンジ	3,200人 80区画	北海道・東北ブロック	427人 11区画	465人	30人	28人
		中部ブロック	2,308人 59区画	10区画	80人	36人
ディスカバリー エンデバー フューチャー	3,200人 80区画	近畿ブロック	1,508人 38区画	195人 4区画	60人	24人
		中国・四国ブロック	777人 20区画		30人	36人
		九州・沖縄ブロック	720人 18区画		30人	32人
					350人	188人

## 【参考】

14NJ 標準120人、合計936人(最小78人、最大133人)

15NJ 平均32人、合計253人

16NJ 平均15人、合計89人



第17回日本スカウトジャンボリー サブキャンプスタッフ 推薦名簿

サブキャンプ(リスト選択)		担当県連盟(リスト選択)		備考欄
No.	所属県連盟	氏名	サブキャンプ役職・担当	県連盟等役職
入力規則	リスト選択	全角文字入力	リスト選択	全角文字入力
入力例		石川 太郎		

1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				